

# Life at Red

オミクロン変異種の市中感染が確認されたことを受け、2022年1月23日（月）からニュージーランド全土が、赤（新型コロナウイルス対策の新しい枠組み【保護策 Protection Framework】でのレッド）へと再度移行しました。おさらいしてみましょう。

## レッドでの生活

リスクの高い人たちを守り、医療崩壊が起こらないような行動を求められています。

ではどのようにお互いを守るのか？

- **マスクの着用**：フライト・公共交通機関・タクシー・大型店を含む小売店内・公共の場所では必須（2月3日から強化：スカーフ、バンダナ、Tシャツではなく耳か頭で固定するマスクでなければならない。又、飲食店、お客様と近い距離の仕事、イベントや集会では屋外であってもマスク着用必須。Year 4以上の小学生・インターミディエットスクール生・高校低学年の生徒も交通機関でもマスク着用。医療関係などワクチン接種義務のある職種においてはN95等の医療用マスク着用の事）
- **My Vaccine Pass使用時**：カフェやバーに着席でき、公の集会やイベントへの参加、又クローズ・コンタクト・ビジネスと言われるお客様と近い距離の職種（美容院など）への参加、訪問が可能。（入店人数・ソーシャルディスタンスの距離などの制限あり）
- **My Vaccine Pass非使用時**：ワクチン・パスが無い場合は制限が多い。カフェやバーでの着席しての飲食、公の集会やイベントへの参加、美容院やジムなどへの参加、訪問は出来ない。
- **職場や学校は開いてよい**：ただし公共衛生上の規定適用のこと
- **QRコード**：引き続きスキャンのこと
- **ソーシャル・ディスタンス**：十分に他人との距離をとる
- **風邪やインフルエンザ様の症状が出れば直ちに自主隔離をし、ヘルスライン（24時間無料0800 358 5453）に電話を掛けてPCRやRATなどの検査のアドバイスを受ける**

詳細は信号システムでの暮らし <赤> | Life at Red | Unite against COVID-19 ([covid19.govt.nz](https://covid19.govt.nz))

This translated information is provided by  
The Asian Network Inc.  
(TANI) working as a partner of Ministry of Health

